



2015年5月のロータリーレートは1ドル=118円

2015年 地区大会は10/24～10/25

「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ”ラビンドラン RI会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー 柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC会長 魏賢任



柳生好春ガバナー



西村邦雄 SAA

例会優り

第800回

ホテル日航3F

9/3 例会出席率 23/41 56.09%

5月の平均出席率 66.72%

点鐘

国歌斉唱

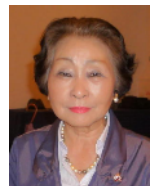
ロータリーソング『R-T-A-R-YI』

四つのテスト

魏賢任会長 挨拶 中国は軍事力より平和未来を見せて欲しい70周年で

す。うれしいことは軍事力削減です。昨年は230万人の兵力であって、武器も強力です。軍事費は①米国②中国③ロシア---④日本です。日本の兵力22万人ですが中国は其の10倍です。世界平和は皆の願いです。

さて土田初子さんの再入会です。うれしくて一晩寝れませんでした。



土田初子会員



ゲスト： 上杉南月さん アメリカでは明るく楽しくすごしました。英語も大分上達しました。又行きたいと思います。有り難うございました。

南月さんのお土産のチョコレート→



ビジター： なし



《 食 事 》

幹事報告・委員会報告



北山吉明会員： 9/30（水）に第7回目の東北大震災復興支援チャリティコンサートを開きます。そろそろ、記憶から消えていきそうな震災の記憶ですが、まだまだ復興にはほど遠い状況です。どうか宜しくお願いいたします。 9/30（水）pm7時開演 金沢市アートホール チケット¥2,000（後述あり）

東海林也令子会員： 第3回国際ピアノコンクールに**金沢百万石 RC 賞**について：9/30（小学校高学年の部の特別賞として 国立市立国立第3小学校の島田 隼（ジュン）君にわたされました。又 連弾の部では 上杉廉君が杉原未緒利さんと組んで小学生高学年の部の銀賞でした。次週の9/10（木）夜は 愛弟子 竹田理琴乃さんのショパン演奏会です。 県立音楽堂コンサートホールにて



永原源八郎会員： 社会奉仕委員会からご連絡をいたします。9/5（土）10：00 から地場産センターにて講演会を開催します。地区の各クラブより2名のご出席依頼をしまして、現在50名程の出席予定の報告があり、このクラブからはどなたも出席にならないとのことで、ぜひ代理出席をお願いいたします。講演会は100名程の予定をしており、ロータリアン以外のご出席もOKということで了解を得ましたので、友人知人をお誘いいただいでご出席いただければと思います。創業95年の飛騨産業というキツツキマークの家具の会社です。先週、会社訪問で高山へ行って来

たことをお話させていただきます。地元に戻ってきた若者達に向けて職業訓練学校を設立し職人を育てることをしています。また大学教授を招いてキツツキ研究所というのを設立し、杉材を圧縮する技術を開発し椅子を作ったり、杉から抽出するエキスを殺菌効果があるということで様々な開発をしているということです。素晴らしいと思ったのは、修繕加工、古い家具の修復です。家具の傷は残したまま張り替えを行うなど、思い出とともに家具を長く愛用するという考えの社長さんでして、是非皆さんに聞いていただきたい講演だと思います。ご協力よろしく願います。

上杉輝子会員：おかげ様でアメリカ短期交換学生としてブレディ君のお宅へホームステイしておりました孫の南月が今週月曜日に無事に帰って参りました。とてもいいご家庭で、楽しませていただき勉強にもなったようで、本人も喜んで帰ってきましたのでまずご報告させていただきます。本日例会にて本人からもご報告いたします。皆さまに色々お世話になりました。有難うございました。

ニコニコBOX

¥ 11,000- 本年度 ¥ 214,100- 残高 ¥ 5,286,611-



魏賢任会長：皆さまこんばんは。井上会員のご卓話を楽しみにしています。土田会員おかげなさい。おおいに会を楽しんで下さい。上杉南月さんととても良い体験をされましたね！

大路孝之幹事：井上様 卓話よろしく願います。

上杉輝子会員：朝夕は少し秋を感じる毎日ですが、お元気にいらっしゃいますか。今日は南月をお礼に連れて参りました。

東海林也令子会員：後援いただきました「第3回いしかわ国際ピアノコンクール」が無事に終了することができました。ありがとうございました。

布施美枝子会員：井上様 卓話楽しみにいたしております。

永原源八郎会員：井上正雄様 本日の卓話楽しみにしております。

講話の時間

「うつ病診療の実際似ついて」 井上正雄会員

紹介：北山吉明会員 井上クリニック院長 1981 金沢大学医学部卒業 1985 同大学院卒業 七尾松原病院院長 1990 十全病院診療部長



講話要旨： うつ病治療の概要をうつ病の症状をDSM-5の診断基準に基づき説明。原因・治療について症例を提示し、参考資料を用いながら、説明を行った。また、うつ病患者の増加についてとうつ病像の多様化・異同性について述べ、いわゆる新型うつ病、現代型うつ病の概念を提示した。最後にうつ病治療

の問題点と対応法について私見を述べた。

点鐘

うつ病とは
日常生活の中で、落ち込んだり、不安になったり、悲しんだり、むなしい気分になることは、誰にでもあることです。しかし、時間の経過や問題の解決で、気分が回復していきます。ところが、時にいつまでも気分が沈んだまま回復できず、様々な体の不調までもたらし、日常生活に支障をきたしてしまうことがあり、このような状態をうつ病と呼びます。患者数は、2011年には約70.8万人となっています。(ここが疲れていませんかP2)

第7回目の東北大震災復興支援チャリティコンサート

第七回 東日本大震災復興支援チャリティコンサート
ポケットに 一握りの音楽を

主催：北山クリニック
後援：北國新聞社
金沢百万石 RC
金沢市芸術創造財団

9/30 (水) p m 7時開演
金沢市アートホール
チケット ¥2,000

出演・北山吉明(テノール) / 中田佳珠(ピアノ)
ゲスト・藤井ひろみ(ソプラノ・フルート)
特別ゲスト・伊藤 康英(作曲家)

北山吉明 中田佳珠 藤井ひろみ

Program
瓦礫の中から生まれた歌たち(花は咲く 他)
伊藤康英の世界(貝殻の歌、行けわが想い 他)
Sympathy“共感”を歌う(アヴェ・マリア、明日に架ける橋 他)

文民統制（シビリアン・コントロール）

炭谷 亮一

この一文を執筆中の7月25日現在、集団的自衛権付与の為の安保法案は衆議院を通過し参議院での審議待ちの状態である。

この集団的自衛権に関して国民のほとんどは理解出来ていない、なぜなら憲法・国際法そして軍事学の知識ベースがないからである。

そして法案に反対の意思を表わす為に多くの無知な人々が（大変失礼な言い方であるが）連日国会にデモをかけている現状があるが、筆者はデモをかけるならまず最初に在中国大使館や在ロシア大使館にデモをかけるべきと思う。そもそもこの集団的自衛権の要件となる直近の原因は、中国・ロシアによる国際法を無視した、力による現状変更の所作であることを忘れてしまっている。ほとんどの国民から国会審議中の集団的自衛権について、どうも良く理解出来ないから、もっともっと国会審議しろとの声が大である、筆者に言わせればほとんどの国民（国会議員も含めて）はこのあと1年いや3年やっても半分も理解出来ないだろうと考えている。政府の限定的集団的自衛権を理解納得出来ないのは憲法・国際法と条約・そして軍事学の拙劣な理解度が原因となっている。

例えとして適切と思われる本主題である、文民統制（シビリアンコントロール）について述べることにする。

戦前の日本での戦時における軍の暴走にこりて、戦後は英米流のシビリアン・コントロール（文民統制）が持てはやされる様になった。

だが、現代の日本では一般国民（もちろん国会議員も官僚も含む）にどれだけシビリアン・コントロールの意味が正確に理解されているか、これは絶望的と言っていい程である。最大の原因は戦後の日本は平和を希求する余り軍事学を否定してしまった。その結果ハーバードでもプリンストン大学でも軍事学部・軍時学科が存在し軍事の知識を学生に講義し、又研究がさかんに行われている。日本では防衛省（もちろん自衛隊を含む）で日陰の学問として細々と行っているのが現状である。民間では筆者の様な軍事オタクが独学で軍事学を知徳しているお寒い状態である。

さて本題に戻ることにする。

日本において、一般国民・国会議員・役人・学者・評論家、又マスコミもシビリアン・コントロールとは、軍人の暴走を防ぐ為の装置だと思っている。文民である政治家が軍を押さえ付けるのがシビリアン・コントロールで、これさえあれば、戦争は避けられると思込んでいる。

しかしこれは間違いであり、本来のシビリアン・コントロールとは決して軍の暴走を抑える為の目的で作られた訳ではない。この点について詳述しよう。

「統帥権の独立」と言う言葉は、シビリアン・コントロール下では戦時における作戦用兵の成功も失敗も、全て軍の最高指揮者である首相、或いは大統領が負うことになっている。戦争に勝っても負けても政治家が責任を取るのだから、軍隊は彼らの言う通りにするのがシビリアン・コントロール（文民統制）の本来の意味である。さてここからが最重要である。シビリアン・コントロールにしたら、無益な戦いをしないと、戦争に負けないとか、そんな保障はどこにもない。指揮をとる政治家に将器がなく、大局観がなければ、かえって国民は塗炭の苦しみを味わう可能性すらある。又防衛省が上手に政治家をおだててコントロールに成功したら、戦争の責任は政治家に押し付けて、好き勝手に自衛隊が作戦行動する事だって可能となる。

さあどうする国民の皆様！！シビリアン・コントロールに身震いし、戦慄すらおぼえるはずである。ゆえに日本国が亡び、消滅する前に軍事学を勉強し研究する必要があると明言できる。

最後に憲法の知識と言う点に少し触れることにする。日本人に「憲法で最も重要な条文はどれか」との問いに多くの方は「第九条」との答えが返ってくると予想出来る、たしかに「戦争放棄」は大切ではあるが日本人の多くは日本国憲法の肝心要がわかっていない。最重要条文は「第十三条」である。恐らく憲法十三条と聞いて直ぐに思い出せる人はほとんど存在しない。かように憲法第十三条の存在感は余りに薄い。この条文は既に死文に近い いや日本国憲法の急所が死んでしまっていると言える。これでは日本が破滅の淵に立たされても当然の帰結と言える。

それでは条文を記してみよう。

「日本国憲法第十三条、すべての国民は個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」。第十三条は基本的人権、自由、民主主義を高らかに唱いあげている。それ由に最重要条文と言え。違憲とか合憲とか言う以前に国民一人一人憲法の条文を熟知理解する必要があると思うがいかがかな？

おとととと忘れてならないのが国際法である。自衛隊が米軍の後方支援をしていて敵国に捕獲された場合、自衛隊が軍隊でないとするならば国際法上の捕虜として扱われず拷問・虐待・殺害何をされ様が文句を言えないこととなる。

自衛隊は軍隊なのか否かはっきりさせないと自衛官がかわいそう、以上日本国民すべてが今後日本の憲法をどうするか考え議論し、現行憲法のまま第9条は拡大解釈して行くか、現行憲法を一部改正するか、あるいは戦後GHQに押しつけられた現行憲法を破棄し独自の新憲法をつくるか、決定しなくてはならない。

会員消息



谷伊津子会員の **Dinner Concert** の
お知らせ 10/12 (月祝)18:00 より 金沢
ニュウグランドホテルにて

クラブ例会予定 2015-2016 年度

8/27 柳生ガバナー訪問 ホテル日航金沢 3F
9/3 井上正雄会員
9/10 上田喜之様
9/17 卓話者 未定

2015～16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 エル外：若狭豊 副会長：上杉輝子 幹事：大路孝之 副幹事：武藤清秀

会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) 水野陽子 (奉仕プロジェクト委員長)

金 沂秀 (会員組織委員長) 藤間勘菊 (広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智 監査：後出博敏
(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男
辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 ニコニコ：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 ○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流 岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子

直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会 (新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援 ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 米山奨学会 ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 国際青少年交換(日韓など) ○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一

永原源八郎 高田重男 修練 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 広報：○上杉輝子 石丸幹夫 ロータリー情報：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R米山記念奨学会委員会カウンセラー 炭谷亮一 社会奉仕委員会委員長 谷伊津子 危機管理委員会委員 石丸幹夫 広報委員会委員 藤間勘菊

日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 R米山奨学会委員会委員 (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 大路孝之